

公立高校入試情報 岡山県

【数学】

令和6年度岡山県入試の全体傾向

- 大問数は5問、小問数27問ではほぼ例年どおり。
- 大問1は小問集合、大問2は標本調査と箱ひげ図、大問3は整数の性質、文字式の利用、大問4は関数、反比例、大問5は作図、合同の証明を含む平面図形の問題であった。
- 大問4の関数の問題は、題材がナースウォッチについてで、反比例を利用する問題。長文から必要な情報を読みとる力も試される。
- 大問1の小問集合は確実に全問正解できるよう練習するとともに、様々なパターンの総合問題や複数の領域にわたる融合問題にもあたっておきたい。

■ 読解力・表現力をみる問題の出題

・問題文をしっかりと読みとり、理由や考え方を説明する必要がある、読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう、解答形式に慣れておく必要がある。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★岡山県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●
		方程式	●			
		比例と反比例	●		●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●		●
		データの分析と活用	●		●	●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	
		図形の調べ方		●	●	●
		三角形		●	●	●
		平行四辺形			●	
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	●
	3年内容	式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●		●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	
		円の性質	●		●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				●
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
	小問数		29	28	27	27
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1		1
		立式・解法の過程の記述	1	1	1	
		作図(図形)	1	1		1
		作図(グラフ)				